

和紙を壁に貼るための施工方法

改訂日	2015年6月17日
書類番号	
ページ番号	1/1

施工前の注意点

- 下地部分に凹凸がある場合は、下地処理を行ってください。(シーラ、パテ処理等)。
- 下地部分に色ムラがある場合、透ける可能性がございますので、弊社提供サンプルにて十分に問題がないかの確認を行ってください。
- 下地に湿気がある場合は十分に乾燥させてください。
- 下地表面に汚れが付着している場合は、汚れを落としてから施工してください。
- 施工は5℃以上で行ってください。

和紙を壁に貼る際に使用する道具

名称	使用用途
糊	糊と水を1：2の比率で十分に混ぜ合わせたもの ※糊の種類については、下記を参照
糊盆	糊を入れるための容器
糊刷毛	糊を和紙に塗布する際に使用
撫刷毛	壁に和紙を貼る際に使用
カッター及び定規	必要に応じて和紙の大きさを調整する

※ 糊には、基本的に壁紙用または襖用のでんぶん系の糊でゼロホルマリンタイプを使用。

弊社推奨製品

- ・ヤヨイ化学工業(株) 壁紙用接着剤「ルーアマイルド」でんぶん・酢酸ビニル樹脂系

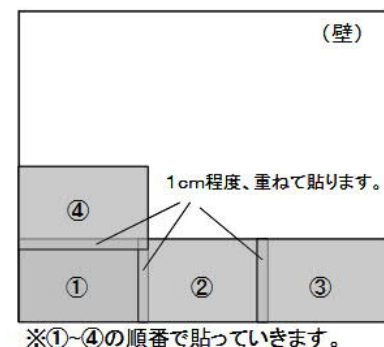
※メーカーサイトに標準的な使用方法が掲載されております。ご参考にして下さい。

http://www.yayoikagaku.co.jp/category/hekisou/No_213-701.html

施工方法

- ① 和紙の裏側全面に糊刷毛を用いて糊付けをします。
- ② 撫で刷毛で中央から外へ向かって空気を抜くように壁に貼ります。
- ③ 和紙は壁の下から貼り始め、上に貼り上げます。
(右図参照 和紙は収縮するので、必ず重ね貼りをします。)

補足：和紙の種類やご利用場所の環境などによって施工方法が異なりますので必ずしも上記内容の施工方法だけではありません。



「不燃材料認定に関する施工方法の注意点」は、別紙ご確認ください。